

平成28年度 うらら多磨 事業報告

I 概要

住宅入居者は13名中11名が介護保険サービスを利用。1名は申請中。入居者の突発的な介護や緊急対応など併設の訪問介護事業所の連携を得て、施設機能も十分に発揮し、入居者が安心できる環境を確保した。

II 府中市高齢者住宅うらら多磨（単身戸数13戸）

高齢者住宅稼働92.7%。入居5名（在宅から3名、老健2名）、退居4名（入院入所後に死亡2名、特養1名、病院1名）。介護保険サービス等利用内訳（訪問介護11名、通所8名、訪問診療1名、福祉用具7名）。毎月の入居者懇談会（1名は拒否不参加）では入居者間の関係作りに努めた。コーディネーター会議（毎月開催）で入居者の状況把握・共有及び研修、入居者・職員合同での防災訓練、ナースコール操作対応訓練を行った。（夜間緊急コール対応年間0件）1月に恒例の餅つきは感染症が地域で蔓延するため中止した。

*入居者の状況（平成28年3月31日現在） (単位人)

	自立	要支1	要支2	介護1	介護2	介護3以上	合計	生保受給者
男	0	0	0	1	1	0	2	0
女	1	1	2	4	3	0	11	4
計	1	1	2	5	4	0	13	4

III 訪問介護（うらら多磨ホームヘルプサービス）

あさひ苑拠点の訪問介護事業所を廃止し1か所での事業運営となった初年度だったが、実績としては、じり貧状態で2拠点合算の数値には遠く及ばなかった。支援内容に関しては、自立支援を基本にしつつ、法人理念に基づいて困っている方への支援に努めた。特にうらら多磨高齢者住宅に居住している利用者の相談や支援を積極的に行った。

1 平成28年度事業計画重点目標の取り組み報告・評価

(1) 利用者のサービスの充実

定期的に利用者宅を訪問し、アセスメント、モニタリング等を介護計画書に反映させるとともに、手順書の見直しを随時行い、業務の円滑化に努めた。

(2) 職員の育成

登録ヘルパー会議・実技講習を実施し、質の向上を図ることができた。

(3) 関係機関との連携

訪問介護連絡会・うらら多磨・包括支援センター・他関連機関の連携を密に行い業務を円滑に行った。

(4) 予防訪問介護の取り組みと介護サービスの提供

3か月の評価、アセスメント、モニタリングを行い適切なサービスを提供した。

*平成28年度実績

月	実人数		身体介護型		身体生活		生活援助		介護予防	
	要介護	予防	回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間
4	46	16	350	272	140	183	93	78	62	51
5	48	14	346	278	122	167	85	70	62	50
6	48	13	319	255	103	150	87	73	59	50
7	46	15	307	240	102	152	98	82	62	52
8	47	13	305	240	116	171	97	87	56	45
9	46	15	260	219	112	163	107	91	64	55
10	46	15	249	216	115	165	90	77	64	53
11	46	16	258	208	131	185	85	74	67	57
12	47	16	285	231	130	184	81	68	72	62
1	47	16	253	204	118	166	81	64	65	54
2	41	17	239	198	104	140	77	63	70	52
3	40	18	263	213	117	155	104	88	85	67
合計	549	184	3434	2774	1410	1981	1085	915	788	648